

社会課題解決のための報道手法 研究会

長期連載「8がけ社会」がめざす課題解決型報道

概要：今後訪れる人口減少や人手不足問題に対してどのようなアプローチが出来るのか、報道機関だからこそできる課題解決への取り組みや議論を促す役割、可能性を考えます

 日時 2026年9月14日(月) 15:00～16:30 (受付 14:30～)

 場所 日本財団ビル 2階 会議室1 (ウェビナー配信あり)

 参加対象 報道関係者 ※無料 (事前申込制)

▼ お申し込みはこちら



申込締切：9月13日(日)17時

講師

石松 恒 氏

朝日新聞ネットワーク報道本部統括マネジャー代理

2001年に朝日新聞社に入社。島根県や京都府での地方勤務を経て政治部。西部報道センター(福岡)で記者とデスクを経験し2021年9月から22年5月末まで岸田政権の首相官邸キャップ。現在は朝日新聞ネットワーク報道本部統括マネジャー代理として2024年1月に始まった長期企画「8がけ社会」の担当。

